



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-5550-2400

担当者の所属・氏名 附属クリニック 予防医療センター 松岡 恵
(代理)

【研究責任者】

聖路加国際病院 附属クリニック 予防医療センター
内視鏡検査科 松岡 恵

予防医療センターにて上部消化管内視鏡検査を受けた方を 対象とした検査中の予測不能な行為の予測因子に関する研究

1. 研究の対象

2021年1月18日～2021年4月27日に予防医療センターで人間ドックの検査などが目的の消化管内視鏡検査を受けられた方

2. 研究の目的・方法

消化管内視鏡検査の挿入開始時に自己抜去などの受診者の予測不能な行為が起こることは知られており、鎮静剤の使用との関連が指摘されています。本研究は経口上部消化管内視鏡検査時に稀に遭遇する受診者の予測不能な行為の頻度を明らかにし、その予測因子を明らかにすることで、より安全に検査を行えるようにすることを目的としております。

なお、この研究は診療録(カルテ)に記載される内容についての研究のみになります。

研究期間は、当法人 研究機関の長による実施許可後～2024年3月31日までの予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》カルテ番号、性別、年齢、身長、体重、BMI、既往歴、予測不能な行為を評価するためのスコア 等